



つくば市立栄小学校

さかえ小 ニュースレター

No.32

R7.9.19

One for all, all for one. ～一人はみんなのために みんなは一人のために～ 〔児童数〕 292 名

学校教育目標:認め合い、学び合い、自分で考え行動する児童の育成 大量のごみに驚き！ ～4年サステナスクエア見学～

17日(水)、4年生が、つくば市サステナスクエア(クリーンセンター)見学に行ってきました。ごみ処理過程の見学で、子供たちがまず一番に驚いていたことは膨大なごみの量です。当たり前前の日常生活から、これだけ大量のごみが生まれていることを知るとともに、ゴミ処理の必要性や重要性、環境への影響をより身近にとらえることができました。

さて、ごみ問題への取り組みとして、3R「Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)」があります。その中でも、「リデュース(削減)」が1位目標として掲げられています。ごみを出さないようにすること、分別することはもちろん大事です。それ以上に「なぜそうするのか?」を知ることが重要です。「学校で教わったから」とか「人に言われたから」ではなく、「これをする事で環境にどういう影響があるのか」を考え、理解していくことが、行動の持続につながると考えています。

大きな気づきを得た4年生、学んだこと、考えたことをこれからの生活に生かしてほしいです。



宿泊学習に向けて ～自分たちの力で最高の2日間を～

体育館から、リズムに合わせた5年生の元気な声が聞こえてきました。5年生は、約2週間後に控えた宿泊学習に向けて、ダンスの練習に取り組んでいます。5年生の子供たちにとって、集団での宿泊体験は初めてという子も多く、楽しみとともに不安もあると思いますが、みんなの力でその不安を打ち消してほしいです。自分たちの力で最高の2日間を、頑張れ5年生！



秋の訪れ、読書の秋を実感 ～第4回読み聞かせ～

19日(金)、今年度4回目の読み聞かせが、多くの保護者の皆様のご協力のもとで行われました。学年や子供たちの実態に応じた本の選定、そして読み方の工夫に、どの学級の子供たちも引き込まれていました。また今日は、これまでの暑さが一気に和らいだこともあり、秋の訪れ、そして読書の秋を強く実感した時間でした。

